

令和4年度「道守かごしま会議」総会を3年ぶりに開催しました。

3年ぶりとなる 令和4年度「道守かごしま会議」総会 を8月31日(水)に鹿児島国道事務所の会議室において開催しました。

総会には34名の参加者があり、令和3年度の活動及び決算報告や令和4年度の活動計画等の確認、各団体からの活動報告を行いました。

また、研修会では鹿児島国道事務所鳥澤所長から『多様な団体との連携(三つの輪「風景街道・道の駅・道守3者」)』と題して講演いただき、それぞれの特性を活かした連携の必要性を認識しました。

総会後の交流会は新型コロナウイルスの拡大が引き続いており、残念ながら開催できませんでしたが、久々に会う会員のみなさん同士の会話が尽きない様子でした。

総会



研修会



会員の皆様





令和4年10月28日～29日の2日間にわたり、熊本県阿蘇市において、みちづくしin阿蘇2022が『阿蘇からのチャレンジ復興九州』をテーマに開催され、道守かごしま会議から24名が参加しました。

3年ぶりの全面開催となった、みちづくしin阿蘇には交流会に約400名、交流集会(懇親会)に約300名と九州各県から多くの方が参加され、久しぶりのみちづくしを楽しまれていました。

交流会



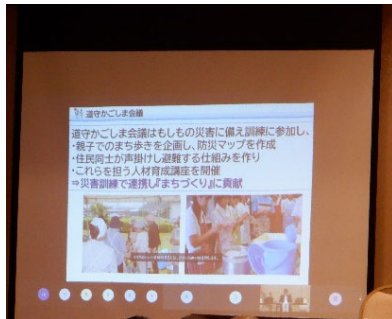
道守功労者表彰

道守功労者表彰では、長島町商工会女性部の坂口るみさんが受賞され、表彰式には、長島町商工会の堀添肇さんが代理で参加されました。



フロアミーティング

「これからの道守の役割」について、田島代表世話人が『災害訓練で連携のまちづくり』を発表しました。



交流集会

参加者全員で「道守かごしま会議」をアピールしました。



道守屋台、今回も大好評！



鹿屋のバラもアピールしました。